

中堅役員の皆様へ

時代認識と リーダーシップ	加速する「雇用・生活・将来」不安を解消し、今こそ存在意義を発揮するのが労働組合の使命です。時代認識をもった行動力のあるリーダーとなる為の視点をお話しします。
	①現在の労働組合の存在意義 ②時代の変化と労働運動の課題 ③実践的学習と行動実践
民主的労働組合の 組織と役員の役割	組織とは構成員がいて共通の目標を持ち、その目標達成へ運動する団体です。民主的労働組合が基本とする「組合員による組合員の為の組合活動」の基本や運営を学びます。
	①民主的労働組合の目的と特徴 ②組織運営とリーダーシップ ③時代認識とリーダーの役割
実りある労使協議の すすめ方	労使双方の利益を追求していく為の話し合いが労使協議です。その根底にある大切な物は何か、厳しく求めるものは何か、相手に対し応えるものは何か、労使協議の本質を理解します。
	①民主的労働運動における労使協議とは ②協議で目指すべきもの、求めるもの、応えるもの ③組合員(社員)を守る、職場を守る、組織を守る
組織活性化と 人材育成	組織を活かし、守り、発展し、想像させていくことが出来る人材をいかに育てるか、あるいはいかに育つかが重要です。その為に必要なマネジメントの本質を理解します。
	①自己信頼性をいかに高めるか ②意識づけ・動機づけの基本とピグマリオン効果 ③仲間の為の自我関与(私にとって)の大切さ
組合役員に 必要な能力職務分析	組合役員に必要なかつ重要な能力を分析し、機関役員としての機能と役割を考えます。また、活性化した職場とは何か、組織とは何か、目標設定と活動のすすめ方についてもアイデアを得ます。
	①リーダーとしての持つべき能力とは ②機関役員の機能と役割 ③組織活性化のキーワード

労使対等の精神	<p>歴史を紐解くと労使関係は対立・敵対の状況から始まりました。苦労の中で生まれた労使対等の精神を原点に、企業・労働組合組織の健全性を維持し発展させる観点から労使関係の在り方を学びます。</p> <p>①労使対等の原則 ②事例から学ぶ組織混乱の教訓 ③今日的労使関係の運営</p>
職場の危機管理と マネジメント	<p>職場には多くのリスク要因があります。安全衛生、ハラスメント、各種法令違反等多種多様です。このようなリスクをどう除去して組織の発展を図り、緊急時の対応をどうするかを学習します。</p> <p>①リスク要因と現状の分析・事例研究 ②緊急時の対応と対策 ③リスク要因の除去と職場づくり</p>
コンプライアンスと 危機管理	<p>コーポレートガバナンスを考える上で欠かせないコンプライアンス（法令遵守）の在り方をパートナー・チェッカーとしての労働組合の立場から考え、対処法を学びます。</p> <p>①企業不祥事とコンプライアンス ②労使での災害への対応と管理 ③BCP・BCM・BCMSに関わる活動と労使によるチェック</p>
企業の社会的責任と 労組の役割	<p>現在、企業にとってCSR（企業の社会的責任）は健全な経営と発展の為に重要な要素となっています。その為に不可欠な労働組合の活動を新たな視野から考えます。</p> <p>①企業の社会的責任の意義と内容 ②意識改革と体制整備のポイント ③USR（労働組合としての責任）を果たす為に</p>
会社の数字に 強くなる	<p>経営分析の為、安全性・収益性・生産性・成長性・効率性という現状の認識・分析の為に労働組合の立場として会社の経営状況の把握の為に、5つの視点から会社を分析します。</p> <p>①経営の利益指標であるROEと株価収益率の関係 ②損益分岐点と目標売上高の設定 ③付加価値生産性について</p>

数字に弱い方の 為の経営分析	<p>経営分析では様々な数字が出てきます。それらの数字を経済・経営・家計の視点から資産と債務の関係、そして収益と費用の関係について図解を通じて、まったくの初歩から学習します。</p> <p>①分かりやすい経済と財政 ②家計分析と財務諸表 ③会社の財務諸表と家計・国に財政の関係</p>
財務諸表の見方・ 活かし方	<p>会社の数字を基礎から理解する為に、貸借対照表と損益計算書という2つの財務諸表から、会社の安全性や収益性について見方を深めて充実した労使協議に活かせるように学んでいきます。</p> <p>①安全性の視点から、貸借対照表を見る力を高めます ②収益性の視点から、損益計算書を見る力を高めます ③キャッシュフロー計算書を見る力を高めます</p>
ワークシェアリング とは？	<p>労働組合から見るワークシェアリングとは何か？ どう捉え、活動に織り込むか、労使共通課題と成果はどこにあるか、私たちを取り巻く状況の変化と共に理解を高めます。</p> <p>①多様な豊かさへの意識転換 ②社会政策・経営施策としての視点 ③ワークシェアリングに求めるもの</p>
エンプロイ アビリティを考える	<p>エンプロイアビリティ＝「雇用されうる能力」を労働組合として、どう受け止めていくのか？ 基本的な取り組み姿勢とは？ 何が大切なのかを理解します。</p> <p>①エンプロイアビリティとは ②組合活動の基本とエンプロイアビリティ ③企業の社会的責任と発展的労使関係</p>
WEB大会の すすめ方	<p>時代と共に環境が変わり、労働組合の大会も集合型からWEBでの分散開催型への変化が進んでいます。そこでWEBで大会を行う時に注意することや忘れてはならない考え方を学びます。</p> <p>①労働組合における大会とは ②WEBで行う大会準備 ③進行するときの注意事項</p>

教育体系の立案	<p>労働組合の役員は多くの知識のスキルが求められます。法律から実務まで様々です。そこで、階層別に必要な教育とは何か、教育体系をどう立案するか、基本の部分から確認します。</p> <p>①労働組合役員の実務についての確認 ②求められる知識とスキル ③教育体系を立案する為に</p>
新入組合員 教育担当者セミナー	<p>新入社員として新しく会社に入る際に注意すべき部分の1つとして労働組合への加入があります。組合の必要性や組合活動について、どのように伝えるか。実際に模擬形式で学んでいきます。</p> <p>①教育トレーナーの基本スキル ②新入組合員へのプレゼンテーション ③新入組合員セミナーの実践</p>